

(参考様式2)

社会資本総合整備計画

平成28年3月25日

計画の名称	25 冬期間における通学路や生活道路の安心・安全の確保を目指す雪対策	重点計画の該当
計画の期間	平成28年度～平成32年度(5年間)	交付対象 弘前市
計画の目標		

弘前市融雪等推進基本計画に基づく冬期間の雪対策整備の重要箇所について、融雪施設を整備することにより安全で防災力の高いまちづくりを図る。

計画の成果目標(定量的指標)

- ・ 通学路における交通事故件数の10.0%減少
- ・ 市街地の生活道路等における融雪施設整備率を5.2%から11.6%まで向上させる。

定量的指標の定義及び算定式

小・中学生の交通事故減少率 ※当初交通事故発生件数は平成27年度とする (36件-32件)÷36件×100%≒10%
 (小・中学生の交通事故減少率)=(当初交通事故発生件数-整備年度交通事故発生件数)÷当初交通事故発生件数×100%

融雪施設整備率 ※15.9km÷137.1km×100%=11.6% (平成27年度末整備済、融雪施設 7.1km)
 (融雪施設整備率)=(整備延長÷弘前市融雪等推進基本計画整備延長)×100%

定量的指標の現況及び目標値	定量的指標の現況及び目標値			備考
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H32末)	
小・中学生の交通事故減少率	0.0%	—	10.0%	
融雪施設整備率	5.2%	—	11.6%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	3,086百万円	A	2,856百万円	B	0	C	230百万円	D	0%	効果促進事業費の割合	7.5%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	---	---	--------	---	----	------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
25-A1	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 松原東2丁目7号線ほか5路線 松原小学校	散水消雪施設 L=1.29km	弘前市						165	
25-A2	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 城東3丁目1号線ほか1路線 豊田小学校	散水消雪施設 L=0.52km	弘前市						85	
25-A3	道路	雪寒	弘前市	直接		市町村道	雪寒	(他) 豊田4号線 城東5丁目	散水消雪施設 L=0.38km	弘前市						94	
25-A4	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 宮園1丁目2号線 時敏小学校	散水消雪施設 L=0.23km	弘前市						43	
25-A5	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 城東14号線 豊田、東小学校	散水消雪施設 L=0.47km	弘前市						60	
25-A6	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 祢宜町線 時敏小学校	散水消雪施設 L=0.52km	弘前市						51	
25-A7	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 松原東3丁目5号線ほか3路線 松原小学校	散水消雪施設 L=0.43km	弘前市						41	
25-A8	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 城東5丁目2号線 豊田小学校	散水消雪施設 L=0.24km	弘前市						38	
25-A9	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 松原西1丁目1号線ほか1路線 千年小学校	散水消雪施設 L=0.22km	弘前市						37	
25-A10	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 紺屋町2号線ほか1路線 城西小学校	散水消雪施設 L=0.27km	弘前市						40	
25-A11	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 千年1丁目1号線 千年小学校	散水消雪施設 L=0.27km	弘前市						39	
25-A12	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 大清水1丁目11号線ほか1路線 堀越小学校	散水消雪施設 L=0.28km	弘前市						41	
25-A13	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 南大町1丁目2号線ほか2路線 第三大成小学校	散水消雪施設 L=0.25km	弘前市						38	
25-A14	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 城東25号線 豊田小学校	散水消雪施設 L=0.23km	弘前市						38	
25-A15	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 豊原2丁目1号線 文京小学校	散水消雪施設 L=0.21km	弘前市						33	
25-A16	道路	雪寒	弘前市	直接		市町村道	雪寒	(他) 和田町1号線 和田町	散水消雪施設 L=0.61km	弘前市						76	
25-A17	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 城東4丁目1号線 豊田小学校	散水消雪施設 L=0.51km	弘前市						75	
25-A18	道路	雪寒	弘前市	直接		市町村道	雪寒	(他) 浜の町東4丁目1号線 浜の町東4丁目	散水消雪施設 L=0.28km	弘前市						38	
25-A19	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 大清水1丁目12号線ほか2路線 堀越小学校	散水消雪施設 L=0.44km	弘前市						70	

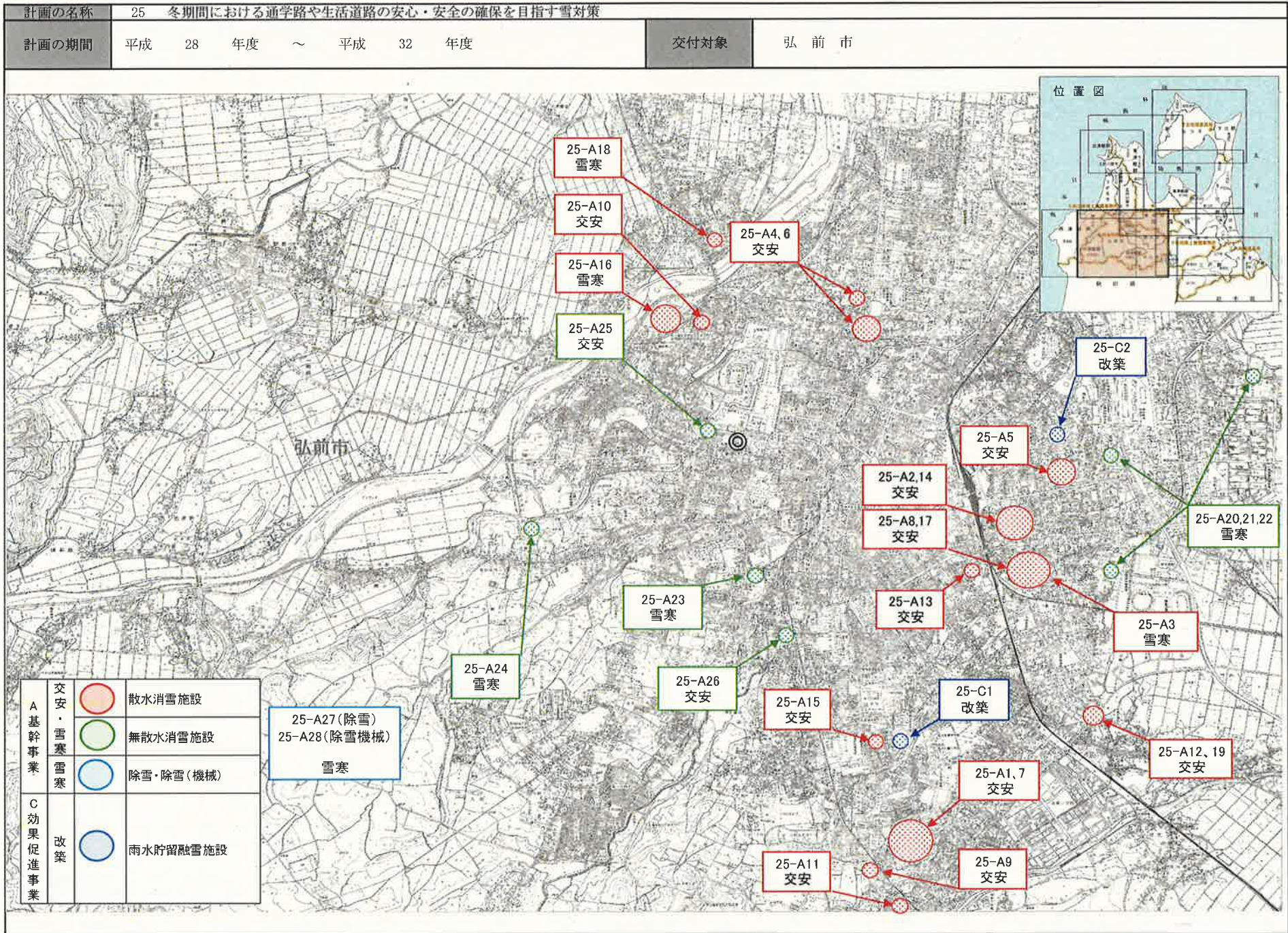
25-A20	道路	雪寒	弘前市	直接		市町村道	雪寒	(他) 城東24号線	城東中央5丁目	無散水消雪施設	L=0.19km	弘前市						30	
25-A21	道路	雪寒	弘前市	直接		市町村道	雪寒	(1) 境関川合線	楯村1丁目	無散水消雪施設	L=0.30km	弘前市						24	
25-A22	道路	雪寒	弘前市	直接		市町村道	雪寒	(他) 豊田1丁目3号線	豊田1丁目	無散水消雪施設	L=0.25km	弘前市						23	
25-A23	道路	雪寒	弘前市	直接		市町村道	雪寒	(1) 富田樹木線	桔梗野1丁目	無散水消雪施設	L=0.12km	弘前市						84	
25-A24	道路	雪寒	弘前市	直接		市町村道	雪寒	(1) 常盤坂樋の口線	常盤坂2丁目	無散水消雪施設	L=0.20km	弘前市						161	
25-A25	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(他) 馬屋町2号線	城西小学校	無散水消雪施設	L=0.06km	弘前市						41	
25-A26	道路	一般	弘前市	直接		市町村道	交安	(2) 寒沢線	大成、文京小学校	無散水消雪施設	L=0.01km	弘前市						5	
25-A27	道路	雪寒	弘前市	直接		市町村道	除雪	(他) 十面沢笹籠線ほか338路線		除雪	L=379.3km	弘前市						1,125	225/年
25-A28	道路	雪寒	弘前市	直接		市町村道	除雪(機械)	(1) 撫牛子と徳町線ほか338路線		大型除雪機械	N=10台	弘前市						261	
合計																	2,856		

B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
										H28	H29	H30	H31	H32					
																		0	
合計																	0		

C 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
										H28	H29	H30	H31	H32					
25-C1	道路	雪寒	弘前市	直接		改築	雨水貯留融雪施設整備	雨水貯留融雪施設整備 N=1箇所	弘前市									155	
25-C2	道路	雪寒	弘前市	直接		改築	雨水貯留融雪施設整備	雨水貯留融雪施設整備 N=1箇所	弘前市									75	
合計																	230		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
25-C1	25-A27の除排雪作業と雨水貯留融雪施設(雪捨て場)を一体的に実施することにより、作業の効率化が期待される。																
25-C2	25-A27の除排雪作業と雨水貯留融雪施設(雪捨て場)を一体的に実施することにより、作業の効率化が期待される。																

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考				
									H26	H27	H28	H29	H30						
																		0	
合計																	0		



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 25 冬期間における通学路や生活道路の安心・安全の確保を目指す雪対策
事業主体名: 弘前市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との適合	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。 (上位計画等) 1 弘前市経営計画 2 弘前市雪対策総合プラン 3 弘前市融雪等推進基本計画	○
②地域のニーズ・課題への対応	
1) 地域の道路整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
2) 地域のニーズ・課題を踏まえて目標が設定されている。	○
3) 客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
4) 関連社会資本整備事業は基幹事業と一体性が確保されている。	—
5) 効果促進事業は基幹事業の効果を高める内容となっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果(成果目標の達成)が確認されている。	○
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
3) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	—
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性・適時性	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 計画期間内に優先して実施するものとなっている。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画に記載された事業に関連する地方自治体・地元等の理解が得られている。	○
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○